



よくわかる

3歳
からの
おしっ子
先生
IX

FOR
UNDER
18
ADULT



施術時間

22:01:26
A 30:41
B
C
D



お姉ちゃんの
膀胱ここまで
拡張するの

大学生時代に
無茶苦茶してた頃
思い出すわね♡

うー...

うー...

うー...

うー...

うー...

は、

は、

は、

うー...

うー...

うー...

うー...

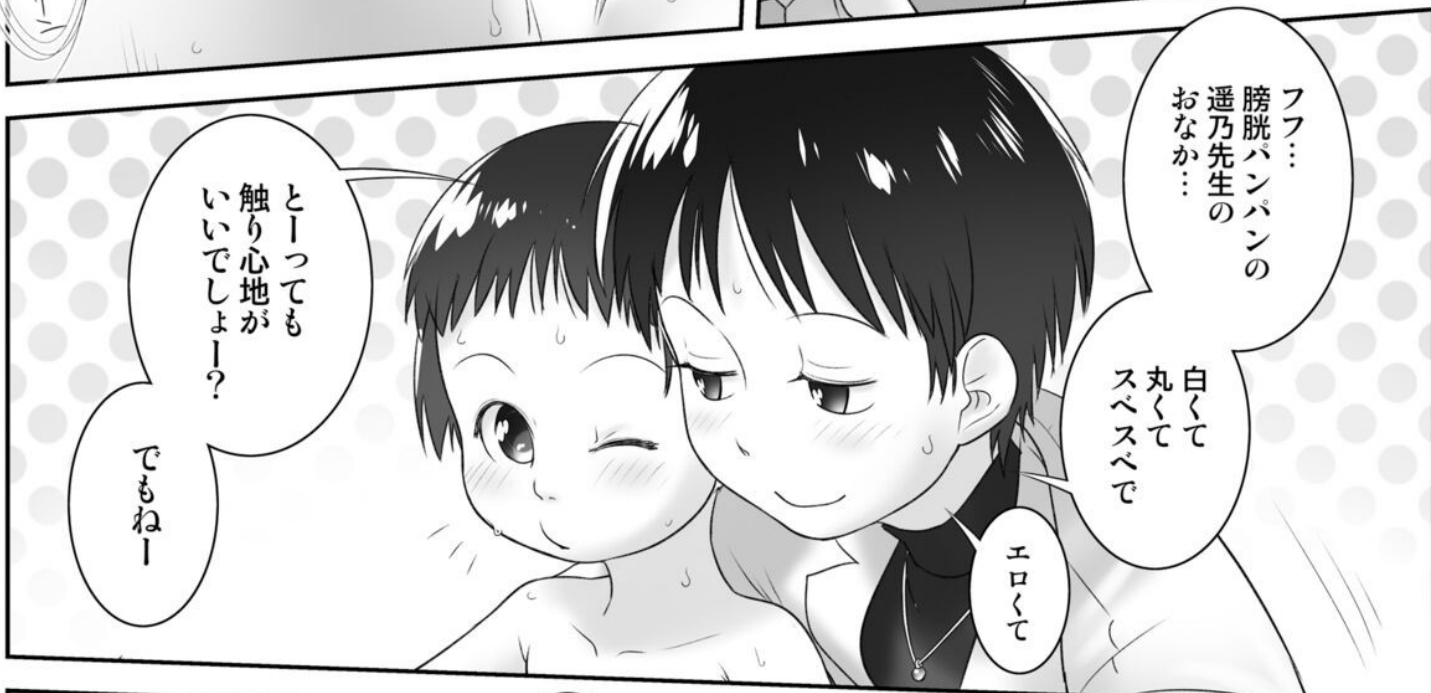
うー...

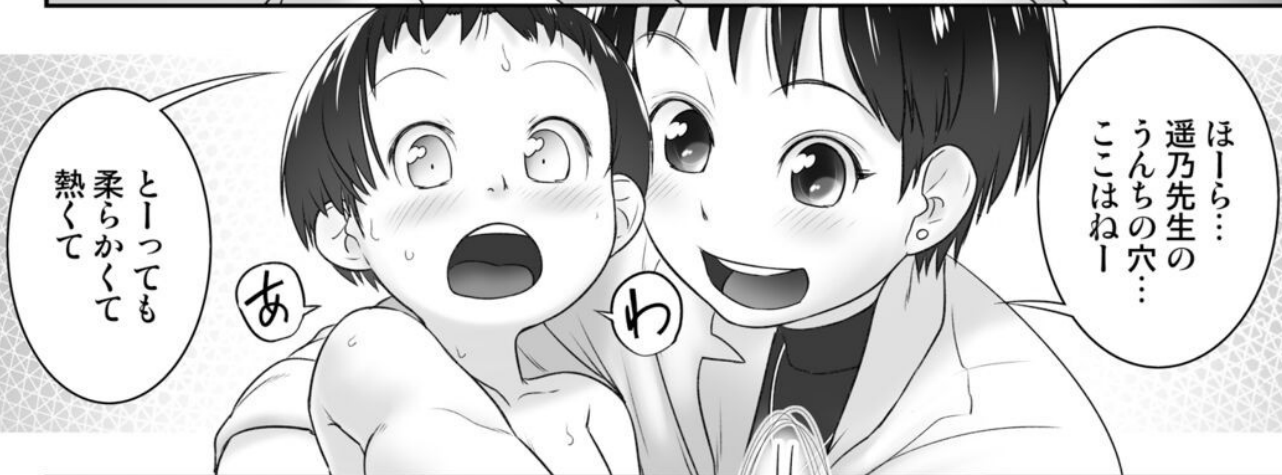
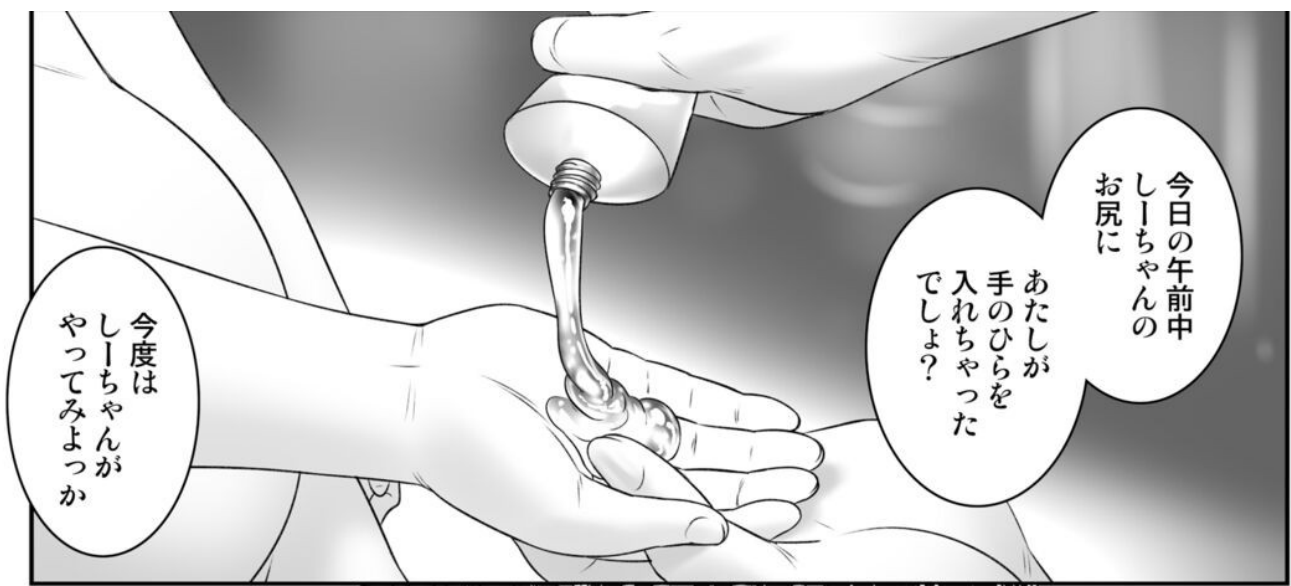
うー...

うー...

うー...

うー...







指を
揃えるの

そう手を
すぼめて...

お姉ちゃん
絶対対
動かないでよ

しーちゃんの
腕折れる
からね

分かってる
分かってる

いくよー？
手の形は
そのまま
ねー？

ほーら...
遥乃先生の
身体の中に

しーちゃんの
手が入って
いくよ...

ぬる...

ズンズンズンズン

ズンズン



しーちゃん
どんな
感じがする
かなー？

あつくて…
やわらかくて…

ぬるぬる
してて…

ぐにゅぐにゅ
してて…

うーあ…
あ…

うーうー！

んん

んん
んん

さわってる
と…

すごく
えつちな
きもちが…
くる…

んー

んん
んん
んん

…今から
また子宮に
埋め込んで
らんないし

それはもう
出しといて
いいわ

たぶん
もう

しーちゃんには
要らないと
思うわ

え？いいの
ボールの共鳴
なしで進めて…

しーちゃんに
体内を共感
してもらおう流れじゃ
なかったの？

んー
それなん
けど…

ボールが
共鳴して
知らせるより
早く

結腸抜くルート
見つけられ
ちゃったのよ
ね…

…じゃあアレを
確かめながら
このまま続行で…

…いいのね？

いいわよ
それと…

しーちゃんも
参加させて
あげてね♡



じゅー……

ゴ

「キキ……
キキ……」

…どうかな？

体の中の
音が…
聞こえる？

んーとねえ…

いっ

おつきなおと…
ごぼごぼーって
おとがすると
ねー…

いっ

そのつぎに
じよわじよわ…
ごぼごぼって
きこえて…

ぢゅー…
ぢゅー…
ぢゅー…

ずーつと
なかのほうでねー
ぎゅーぎゅーって
いつてる…

みゅー…
みゅー…



いっ

いっ

ふふ…
しーちゃん
あなた今…

あたしが
どうしたいか…
どうなりたいか
分かる…？

同じ状態の
身体同士
なら

いつもより
もっと敏感に
感じられるんじや
ないかな

せ…
せんせいの…

ひだりの
みみの…
うしろの…

たとえば…
遥乃先生のカラダは
今どこを触って
欲しいと思う？

手伝って
あげる♪



あこの…
ちよっと
下のところ

やん

おっぱいの
ちよっ…

ひゃうっ

あ…ッ

おへその
した

おしりと
せなかの
あいだ

あふ…ッ

あッ

ももの
うしろのよこ

あう

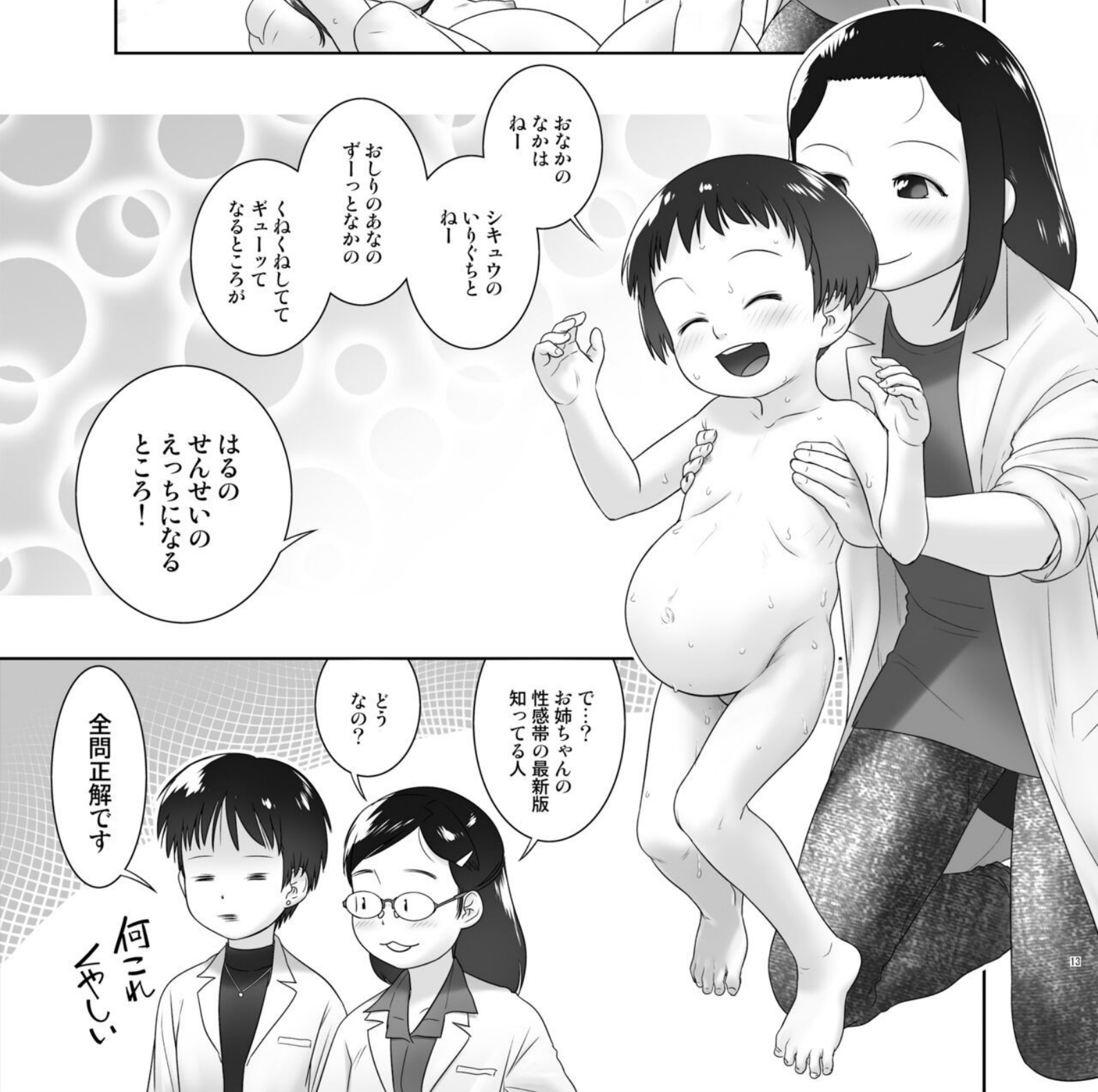
あ…ッ

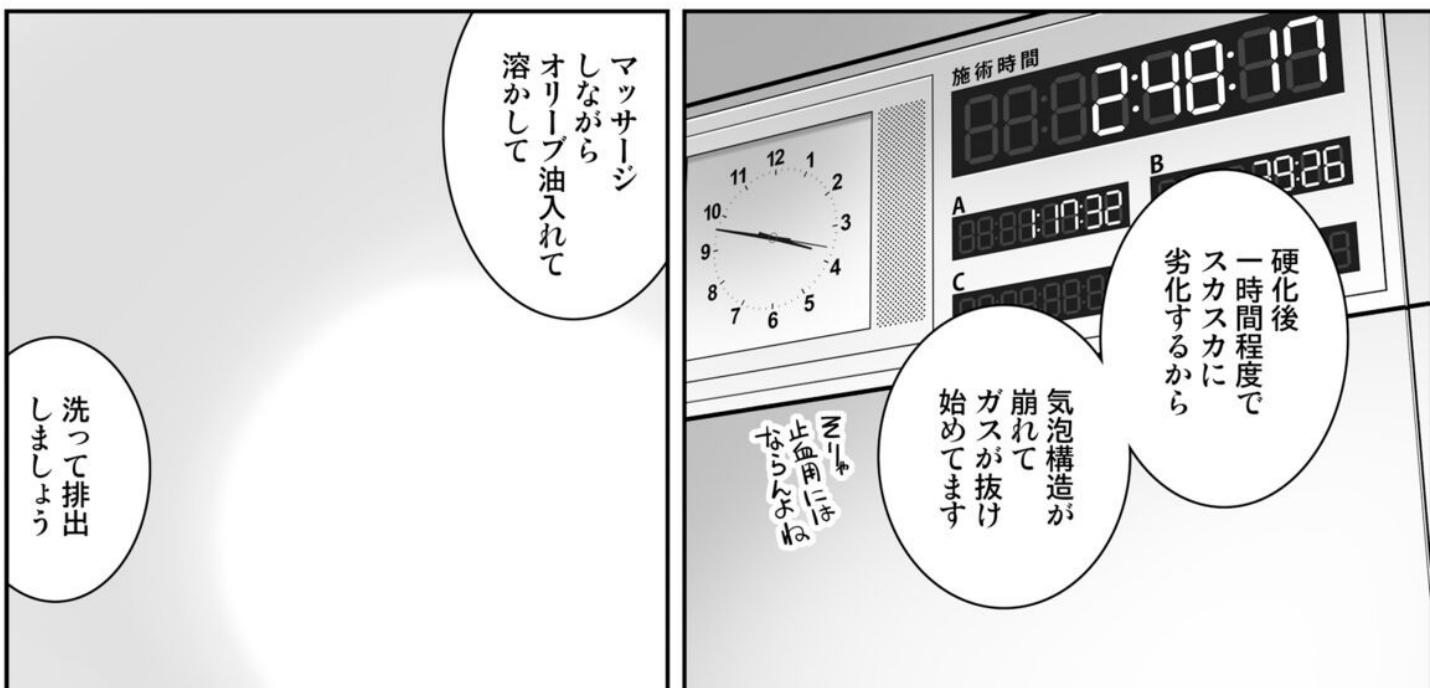
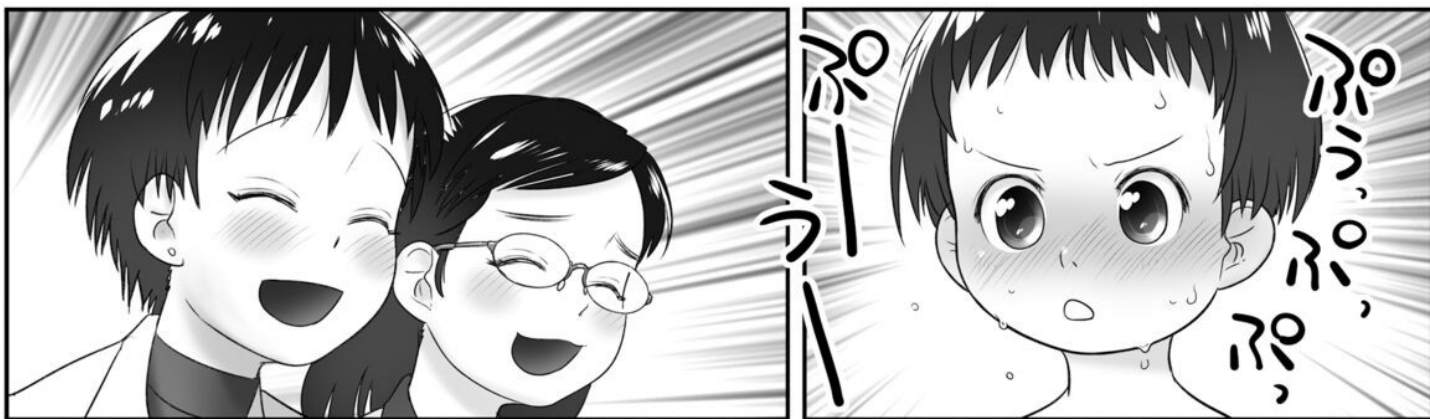
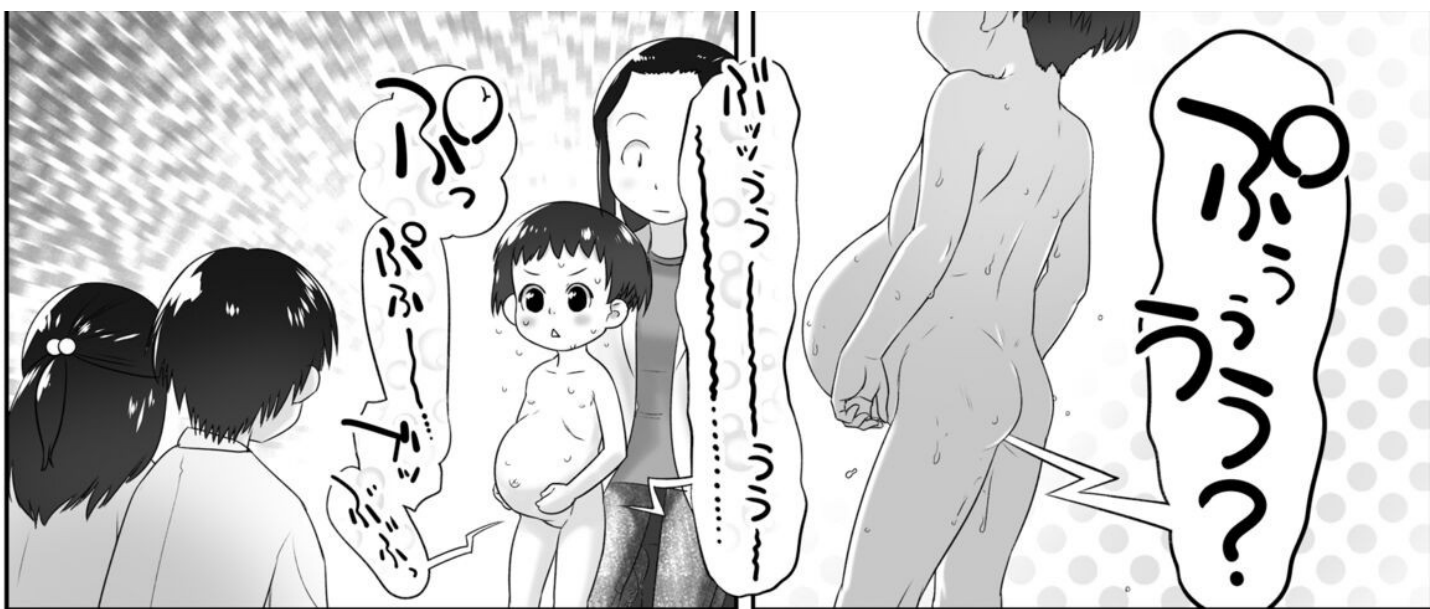
あ…ッ

あああ…ッ

=

≡





この診療所には
いろんな子が
それぞれの依頼で
調教を受けに
来るわ

ウチの受け持ちは
小学生から
中学生までが
基本だけど

ちよつとした
軽い診断から
プ・レ・イ・で・死・な・い・た・め・の
特別な訓練まで

一度だけの子
一週間入院の子
毎月通つてる子
本当にみんな
色々だけど

ここにいる間に
みんな少しでも
新しい感覚を覚えて
気持ちいい何かを
見つけてほしいから

あたしたちは
「患者」の子達と一緒に
それを探すのを
手伝つてるわ

それでも
なかなか
思い通りには
いかなくて

うまくそれを
教えてあげられ
なくて悔しいことも
いっぱいあるの



でもしーちゃん
あなたにはそれが
出来るチカラが
あると思う

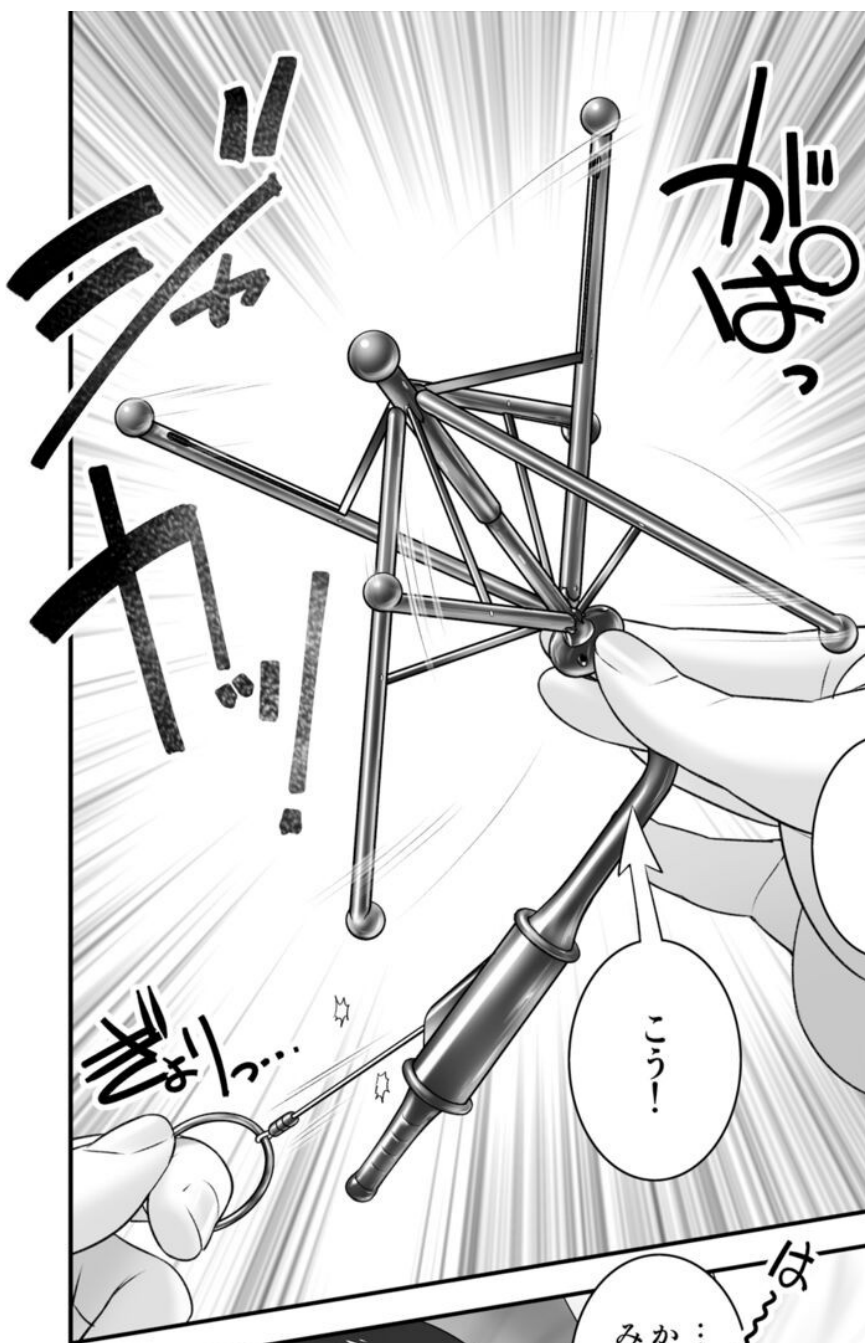
あたしの
おばあちゃんにも
しーちゃんに似た
チカラがあったって
聞いたことがあるの

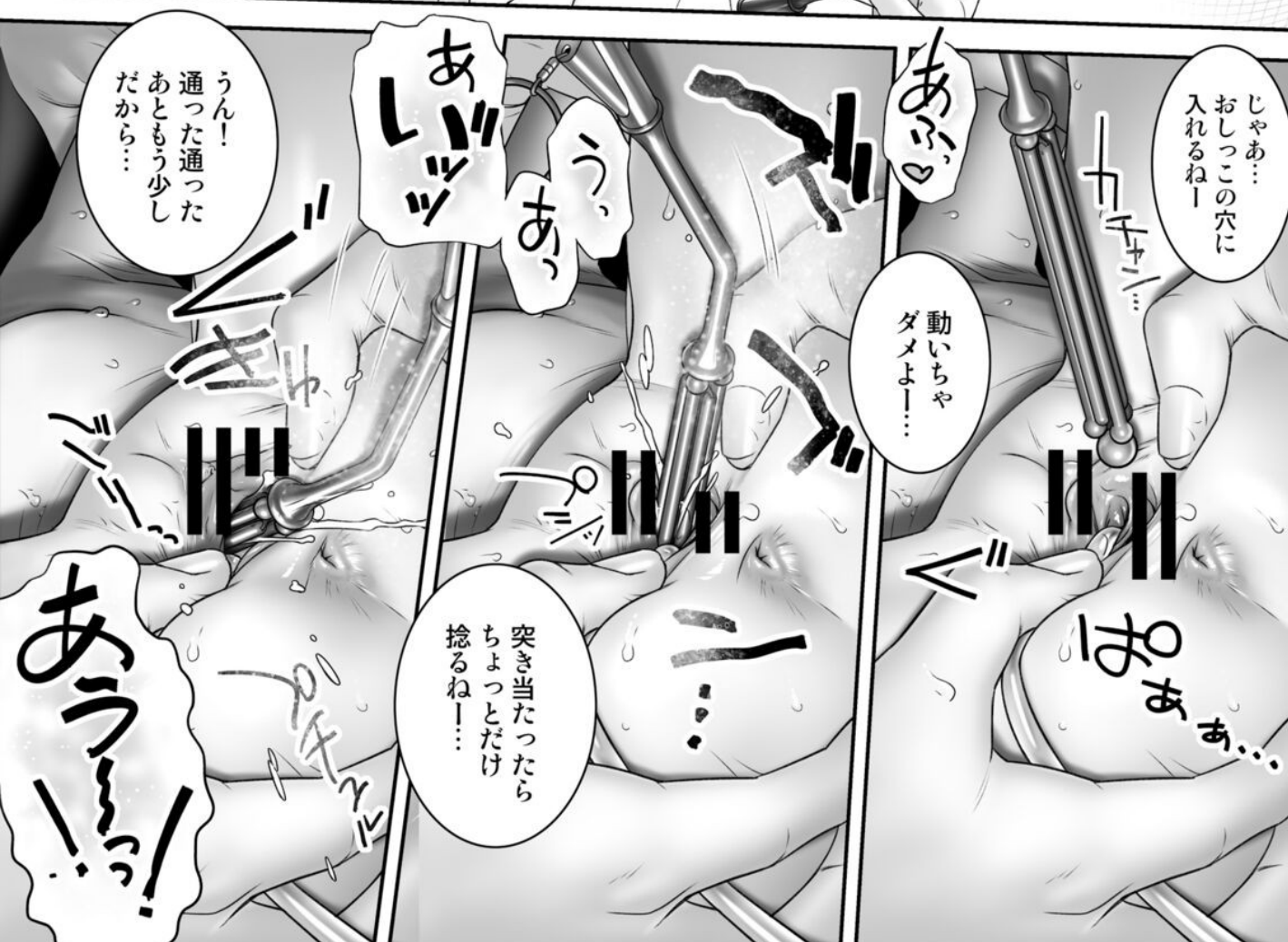
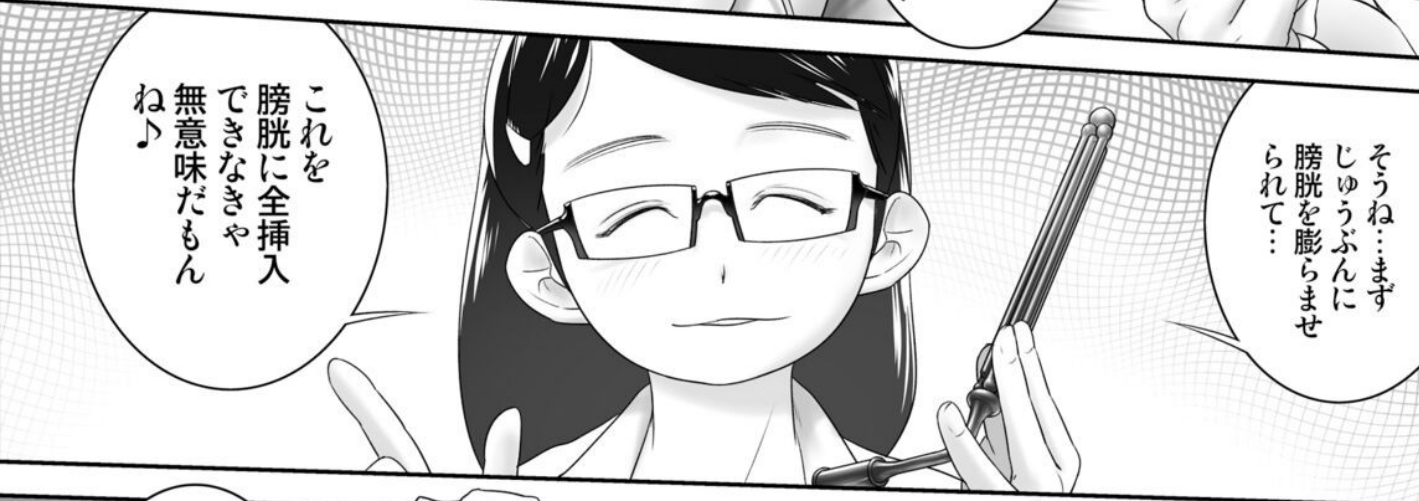
あなたは
あらゆる刺激の中から
たくさんのキモチイイを
見つけ出して実感する
身体を持っています

相手がしたい事
されたい事を
先回りで感じ取って
導いてあげられる

わかるかな？
しーちゃんがさつき
「見つけた」って
思ったものの
正体は

相手を
気持ちいい何かまで
手を引っ張って
導いてあげる
喜びそのものよ











「あああああ!!!」



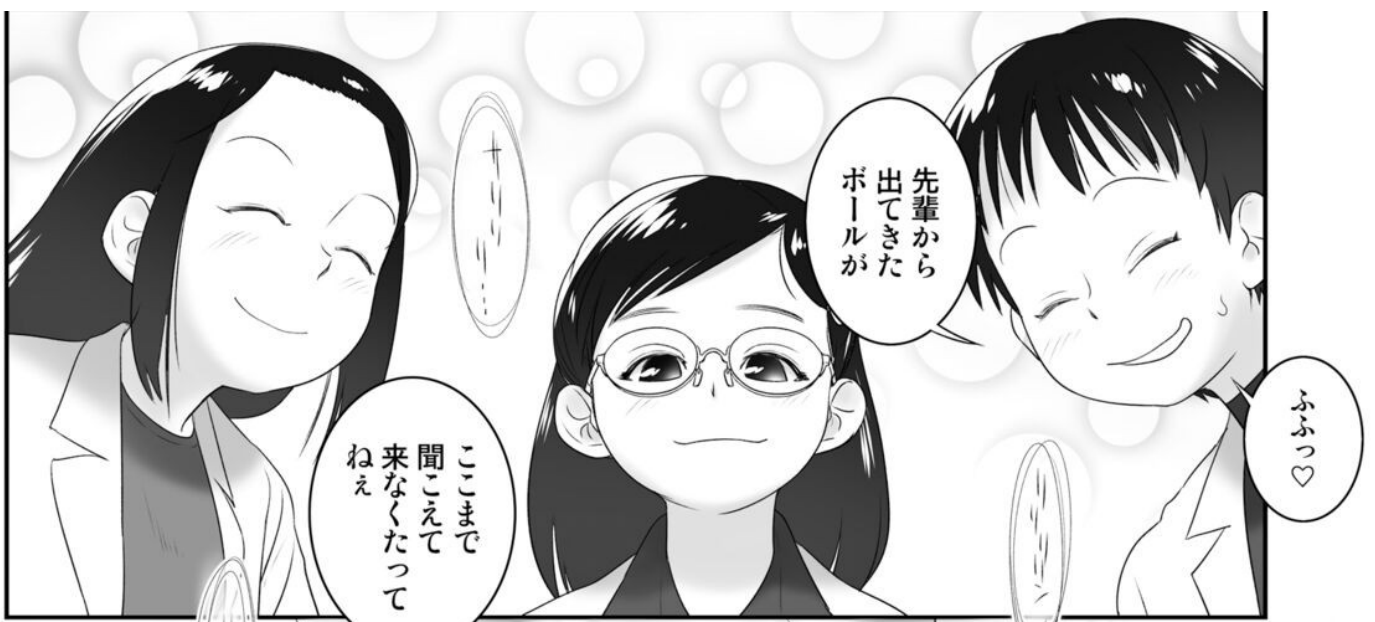
こんな感触を
味わって
無事で居られる
のは

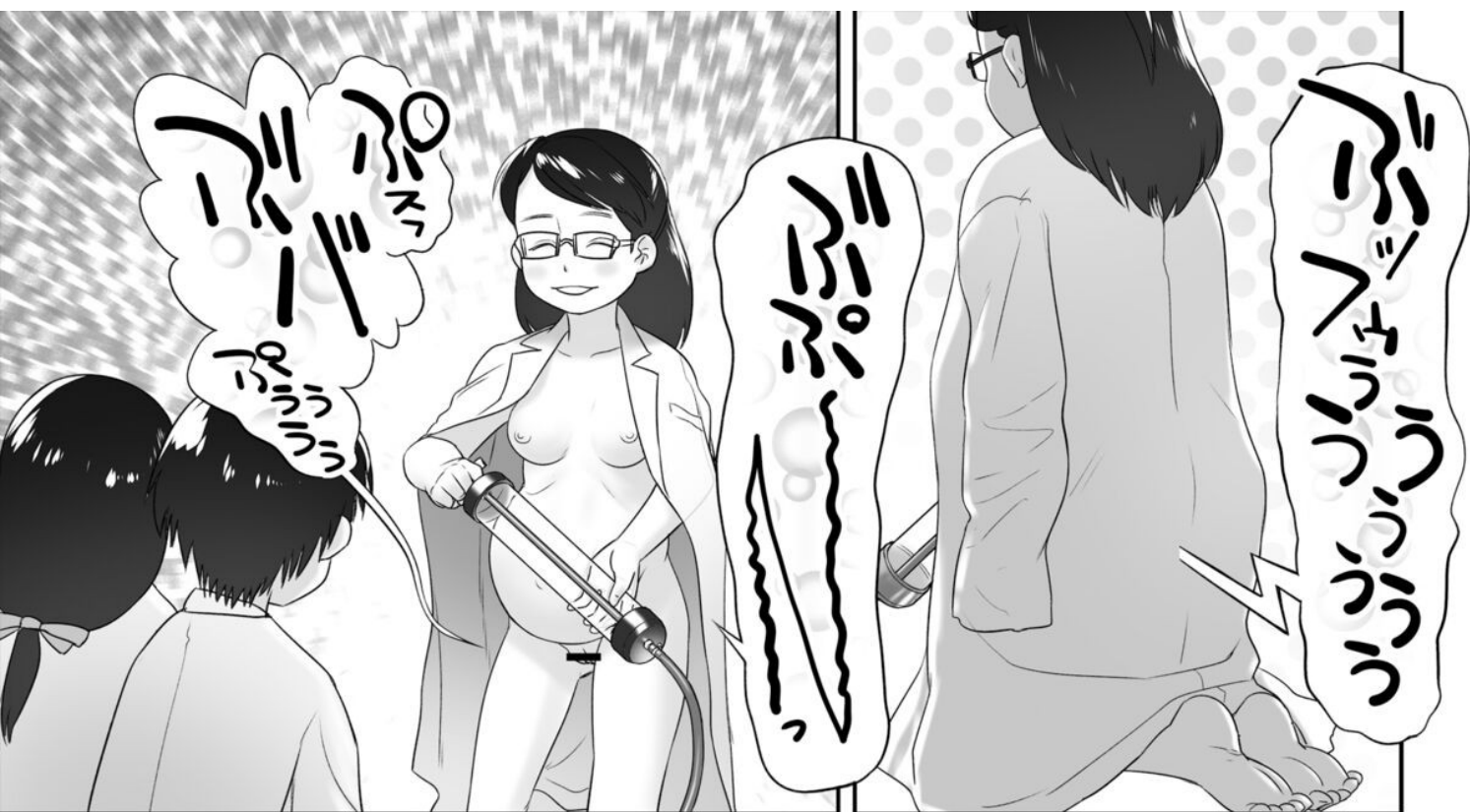
あなたのように
限られた人
だけよ...

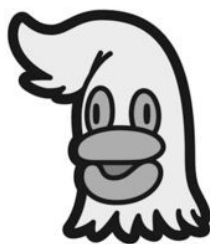
金属のトゲトゲが
入った風船の空気を
全部抜くのと
一緒に...

普通の子に
こんな事したら
膀胱が穴だらけに
なるわね









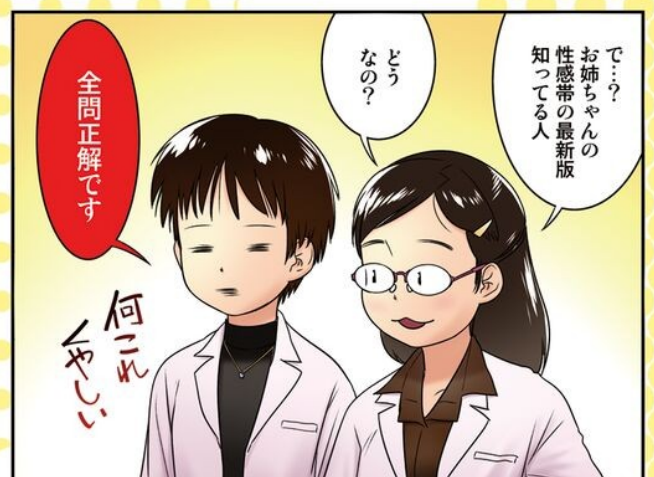
この過去編を始めて9年が経とうとしています。
次が最終回でしょう。たぶん。きっと。

この物語では、プレイによって誰も怪我をしません。
常識を遥かに超えた遊戯をしても
もちろん誰一人として死にません。
誰も不幸になりません。
全員に幸せな未来が待っています。
そしてこの本は僕が読みたい僕のための本なので
「そんな事はある得ない」なんて思う人は正しいです。
だって他人用に設計されていないのですから
あなたから見て間違っているのは当然です。
Not for YOU but good for ME !

今回は何だかとんでもねえアイテムが登場しましたね（他人事）。
しーちゃんの膀胱をメカニカルにえげつなく
めちゃくちゃ痛めつけるために生み出された
「苦悶の傘」とでも申しましょうか。
実際に機能するかどうか知りませんが
作中で機能させたので大成功です。

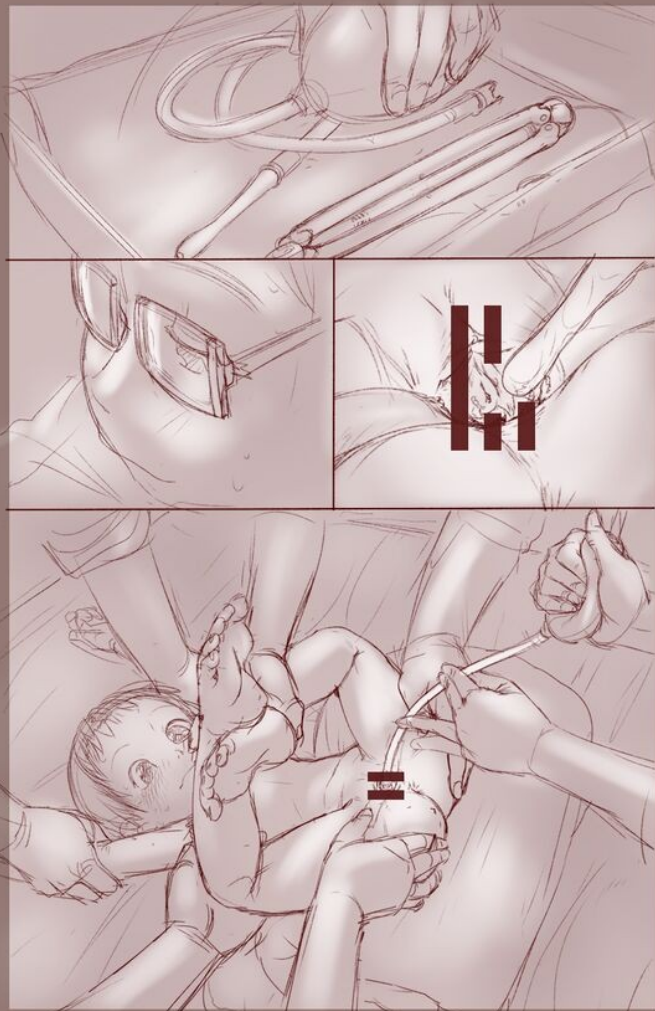
全国のよい子のみんなは
この本の内容を絶対にマネしたりしないで下さいね。
あとサクショングンはこういう事に使うものではありません。
通常、尿を強制的に吸い出す必要なんてないのです。
（この本の登場人物や登場するアイテムはあり得ない。それは正しい。）

おしっ子先Zero-9th.



Golden Tube

ゴールデンチューブ



未
使
用
カ
ッ
ト
よ
り
抜
粋